

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 登録実用新案公報 (U)

(11) 実用新案登録番号

実用新案登録第3140049号  
(U3140049)

(45) 発行日 平成20年3月13日 (2008. 3. 13)

(24) 登録日 平成20年2月20日 (2008. 2. 20)

(51) Int.Cl.

F 1

A 4 5 D 44/12 (2006. 01)

A 4 5 D 44/12 Z

A 4 5 D 44/22 (2006. 01)

A 4 5 D 44/22 C

評価書の請求 未請求 請求項の数 1 書面 (全 3 頁)

(21) 出願番号 実願2007-10129 (U2007-10129)  
(22) 出願日 平成19年12月10日 (2007. 12. 10)(73) 実用新案権者 508012828  
有限会社文屋  
東京都江戸川区中葛西1丁目44番4号  
(72) 考案者 李 詩子  
東京都江戸川区中葛西1丁目44番4号

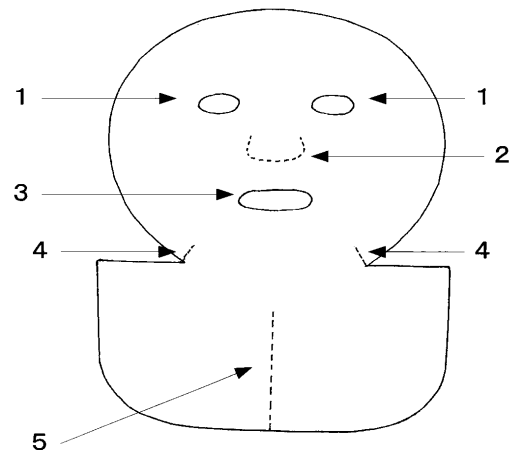
(54) 【考案の名称】 フェイス&amp;ネックマスク

(57) 【要約】

【課題】 露出度が高く、年齢を重ねるほど、しわ、たるみなどが出やすい女性の首筋に対するマスクを使った美容パックによるケア。

【解決手段】 従来のフェイスマスクの形状を顎から首筋を覆うことができるように工夫することにより、フェイスからあご、首筋まで美容パックを同時に行うことによって、この課題を解決する。

【選択図】 図1



## 【実用新案登録請求の範囲】

## 【請求項 1】

女性の美容用具であるフェイスマスクの形状を変え、フェイス面に限られていた美容パックを首筋にまでおよぼすことを特徴とするフェイス&ネックマスク。

## 【考案の詳細な説明】

## 【技術分野】

## 【0001】

本考案は、フェイスマスクに関するものであり、フェイスマスクを顎から首筋にかけて覆うことができるようにその形状に工夫を加えることにより、首筋にも美容パックを施すためのものである。

10

## 【背景技術】

## 【0002】

従来から、美容パック用具として、フェイスマスクが利用されている。

## 【考案の開示】

## 【考案が解決しようとする課題】

## 【0003】

しかし、従来のフェイスマスクは、その美容効果がフェイス面に限られており、露出度が高く、年齢を重ねるほど、しわ、たるみなどが出やすい女性の首筋をケアする効果的手段がなかった。

## 【問題を解決する手段】

20

## 【0004】

そこで、従来のフェイスマスクの形状を、顎から首筋の前面を覆うことができるように工夫し、首筋にも同時に美容パックを施せるフェイス&ネックマスクを考案した。

## 【考案の効果】

## 【0005】

本考案によって、フェイス面とともに、顎から首筋にいたる部分も同時にケアして、うるおい、つや、はり、弾力をもたせる美容効果を期待できる。

## 【考案を実施するための最良の形態】

## 【0006】

図1に示すように、従来のフェイスマスクの形状を、両耳の下部から垂直線を書いた首筋の前面にも美容パックを施せるように工夫した。首筋を覆うマスク中央に切り込みを入れ、使用する際貼り付けやすくした。素材は、伸縮性のあるもので、マスクに塗布する美容液はフェイスおよび首筋を同時にケアする美容効果の高いものが望ましい。

30

## 【図面の簡単な説明】

## 【0007】

【図1】 従来のフェイスマスクの形状に工夫を加え、首筋にも美容パックを施せるようにしたフェイス&ネックマスクの平面図。

【図2】 既存のフェイスマスクの平面図。

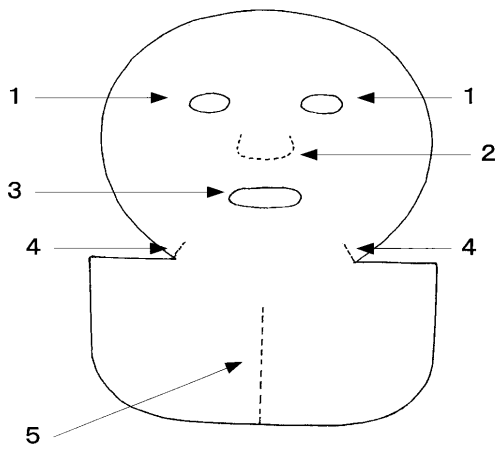
## 【符号の説明】

## 【0008】

40

- 1 両目に当たる部分はくりぬく
- 2 切り込み線
- 3 口に当たる部分もくりぬく
- 4 切り込み線
- 5 切り込み線

【図 1】



【図 2】

